

株式会社シバサキ製作所 「彩の国経営革新モデル企業」に指定！

株式会社シバサキ製作所（柴崎猛代表取締役・本村）が「彩の国経営革新モデル企業」に指定され、1月27日にさいたまスーパーアリーナで指定式が行われました。「彩の国経営革新モデル企業」とは、経営革新計画の取り組みによって、県内中小企業の模範となる成果をあげた企業を県が指定するものです。

株式会社シバサキ製作所は、インターネットを活用した新世代型製造工場システムを構築したことが評価されました。

柴崎さんは、「未曾有の不況にあって、今回の指定を励みに時代の変化を先取りして、全社一丸となって頑張りたいと思います」と話してくれました。



右から2番目：柴崎さん

設楽啓太さん・悠太さん 全国都道府県対抗駅伝出場！

「天皇盃第15回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会（ひろしま男子駅伝）」が、1月24日に広島市平和記念公園前をスタート・ゴールとする7区間、48.0kmのコースで行われ、設楽啓太さん（赤浜・武蔵越生高3年）、設楽悠太さん（赤浜・同3年）が兄弟で出場しました。

第4区（5km）を走った悠太さんは、2位でタスキを受け取りトップに立ち、兄の啓太さんにタスキをつなぎました。第5区（8.5km）を走った啓太さんは区間賞の活躍でトップを快走し、埼玉県の3位入賞に大きく貢献しました。

啓太さんは「以前から弟と2人で走りたいと思っていた大会だったので、タスキをつなぎあえたことがとてもうれしかったです。沿道からの応援も温かく、全力を出し切ることができました」、悠太さんは「念願の大会で兄とタスキをつなぎあえたことは、大きな自信となりました。初出場の不安もありましたが、沿道の人たちの声援が後押しとなって、気持ちよく走ることができました」と話してくれました。



◀設楽啓太さん



設楽悠太さん▶

石塚洋子さん 駐在所夫人表彰！

2月4日、折原駐在所で石塚洋子さん（立原）に、駐在所夫人に対する表彰が行われました。これは、ご主人で駐在所勤務の修さんの夫人として、永年にわたり各種願届の代理受理を始め、本署への報告・連絡、来訪者の応接等の業務を支援し、警察活動に貢献している功績をたたえ、その労に報いるために行われるものです。

埼玉県警察本部長から直接表彰された洋子さんは「とても光栄です。地域に密着し、皆さんから愛される駐在所であるよう、これからも二人三脚で頑張っていきます」と話してくれました。



第55回寄居町駅伝競走大会 早春の寄居路を71チームが力走！

2月14日、伝統の「第55回寄居町駅伝競走大会」が総合体育館・アタゴ記念館東をスタート、役場庁舎前をゴールとする6区間、16.43kmのコースで行われました。

55回目を迎えた今年は、5部門に71チームが参加。沿道からは大きな声援が送られ、各チームは日ごろの練習の成果とチームワークを発揮しました。

また、55回すべての大会に出場している神田恒雄さんをはじめ、50回、40回、30回、10回出場した皆さんに特別賞が贈られました。主な結果は次のとおりです。

第1部(中学男子)

- ①男衾中陸上部A 55分21秒
- ②城南中陸上競技部 56分41秒
- ③男衾中陸上部B 1時間 0分33秒

第2部(一般)

- ①四親会 53分42秒
- ②鉢形走友会B 55分29秒
- ③寄居町陸上競技協会B 58分21秒

第3部(女子)

- ①城南中女子バスケットボール部A 1時間 7分55秒
- ②男衾中陸上部 1時間11分25秒
- ③城南中女子バスケットボール部B 1時間13分19秒

第4部(小学男子)

- ①チームおぶすま 1時間 3分42秒
- ②城南キングフィッシャーズ 1時間 7分32秒
- ③寄居シャークズ 1時間 9分 9秒

第5部(小学女子)

- ①寄居スパークル 1時間12分37秒
- ②寄居っ子ガールズⅡ 1時間12分46秒
- ③寄居女子サッカークラブ 1時間13分56秒

特別賞(敬称略)

- 55回出場 神田 恒雄 (寄居町陸上競技協会)
- 50回出場 金子 康治 (折原公民館)
- 40回出場 桑原 寛 (寄居町陸上競技協会)
- 鈴木 進 (寄居町陸上競技協会)
- 30回出場 福島 敏正 (鉢形走友会)
- 10回出場 押田 大助 (用土スポーツ振興会)
- 井上 弘 (用土スポーツ振興会)
- 根岸 克夫 (用土スポーツ振興会)
- 高橋 央治 (折原公民館)
- 田島 怜 (POP大黒屋)
- 榊 智 (POP大黒屋)

